

令和5年度第3回神奈川県在宅医療推進協議会訪問看護部会 議事録

- 日 時 令和6年2月26日(月)10時00分～12時00分
- 会 場 Zoomによるオンライン開催
- 出席者 草場委員、鈴木委員、西田委員、河村委員、関藤委員
(事務局) 藤内担当課長代理、天下井副技幹、萩原主事、安部相談員

1. 事務局より会議運営のお願い等について説明

2. 藤内課長代理より開会のあいさつ

3. 事務局より報告1～3について資料に沿って説明

報告事項

- (1) 第8次保健医療計画案について
- (2) 令和5年度第2回在宅医療推進協議会作業部会報告
- (3) 令和4年度看護職員就業実態調査(訪問看護ステーション)結果報告

4. 報告1～3に関する意見交換

【草場委員長】

報告内容についてご意見等がございましたらお願いいたします。

【河村委員】

報告事項(3)について、看護職員数と開設年数のプロット図ですが、この看護職員数100人の事業所に違和感があります。ほとんどが30人未満ですが90人超、50人弱の2か所が離れてプロットしてありますが大丈夫でしょうか。

【事務局】

実態調査の結果を確認し、そのまま記載しております。多少近似曲線に影響はあるかなと思いますが、一応大きめのステーションということでそのまま記載させていただいております。

【河村委員】

統計的にどうなのかと思いましたが、別に問題でなければいいです。

もう一つ、川崎市の離職率が下がっている理由は何かありますか。

【事務局】

なぜ下がったのかという具体的な理由までは明確にはできておりませんが、一時的に上昇して、今年度は大体平均です。もう少し調査が必要かと考えております。

【河村委員】

ありがとうございます。今の段階では理由ははっきりとはしないということですね。

【西田委員】

報告（3）について、特定行為研修修了者の報告で、行為区分別の修了者人数等が示されていましたが、今はその区分の他に領域別パッケージが設けられていて、その中に「在宅看護領域」があります。その取り扱いについてはどのようにされていますか。この表の中に盛り込んでいるのかそれとも別なのか。

【事務局】

ご指摘のとおり領域別パッケージについて現在は調査項目がなく把握できておりません。このため来年度以降の就業実態調査で新たに項目を追加して調査する予定になっております。

【西田委員】

来年から調査が始まるということですね。承知いたしました。

【草場委員長】

ご意見が特にないようでしたら、議題に移りたいと思います。

5. 事務局より議題1について資料に沿って説明

議題1 令和6年度在宅看護に係る事業計画案について

6. 議題1に関する意見交換

【草場委員長】

令和6年度在宅看護に係る事業計画案について、ご意見がございましたらよろしく願いいたします。

【河村委員】

教育支援ステーション事業について、横浜市では以前は神奈川県からの補助があったのが2年前になくなったのですが、これは今どこでやっているのですか。

【事務局】

ご指摘の通り、政令市（横浜市、川崎市、相模原市）におきましてはこの事業開始当初より3、4年後に自助としていただくということをお願いをして参りました。それぞれの市のお考えで補助について決めていると思います。

【草場委員長】

ご意見が特になく、この計画案で修正がないということによろしいでしょうか。では計画の「案」を取らせていただき進めていただきたいと思います。

（異議なし、了承）

では議題2に移ります。令和5年度看護職員就業実態調査案について事務局より説明をお願いいたします。

7. 議題2について事務局から資料に沿って説明

議題2 看護職員就業実態調査（訪問看護ステーション）案について

8. 議題2についての意見交換

【草場委員長】

ご意見等ございましたら、よろしくお願いいいたします。

まず私から1つご質問させていただきます。

「利用者登録をせずに回答」の下に「利用者ID」とかありますがこれはどういうことなのか、少し補足していただけるとありがたいです。

【事務局】

県の電子申請システムでは利用者登録をする・しないのどちらでも申込みが可能ですが、今回の調査では利用者登録をせず提出をしていただこうと考えておりますので「利用者ID」の項目は無視していただいて大丈夫です。ただシステム作成の際にどうしても表示がされてしまうので紛らわしいのですが。申請方法のマニュアルを作成予定ですので、そこで分かりやすいようにしていこうと思います。

【草場委員長】

「利用者登録をせずに回答」の次ページで事業所名とか担当者名とか、それが登録になるのでは、と思いがちなので少し紛らわしいと感じました。登録しない方で答えてください、ということ徹底して、回答者に伝わればよいと思います。

【西田委員】

調査票 5 枚目、特定行為研修受講人数の設問で、令和 4 年までに修了した人、令和 5 年までに修了した人という形ですけれども、この事業所で令和 4 年にはいたが令和 5 年には退職をして人数が減るということも想定されるということで、全事業所のどこかに所属していればその修了者数を把握しようということでしょうか。特にその事業所で増減を見るというわけではなく、県全体で増減を見ていく趣旨と理解してよろしいでしょうか。

【事務局】

はい、その通りです。

【西田委員】

関連して、修了した特定行為区分ごとの人数の設問がありますが、延べ人数となっているので複数、2つ修了していた場合には人数は1人だけれど延べ人数2人となる、ということでしょうか。

【事務局】

はい、その通りです。

【草場委員長】

特に意見がないようでしたらこれで修正なしということになりますので、「案」を取る形にさせていただきますと思います。

(異議なし、了承)

9. その他の事項について意見交換

【草場委員長】

予定しておりました議事は終了になりますが、皆様からご意見とかご報告などございますか。

【事務局】

就業実態調査の調査票については前回の書面会議等からご意見いただきまして本当にありがとうございました。次年度は電子申請システムを用いて外部業者に委託をする方向であります。また、設問・提出方法が変わり、外部業者の力も借りて進めますが、懸念をしているのが回収率です。おおよそ6～7割を目途に毎年回収努力をしております。あれこれ督促をしながらこの回収率を維持している経緯があり、次年度の回収率の低下を心配しています。そこで広報の具体的な方法等について委員の皆様のお知恵をお借りしたいと思っております。よろしく願いいたします。

【草場委員長】

ではこのことに関して回収率を上げるためにどんな方法が考えられるか、ご意見をいただければと思います。順番に鈴木委員からご意見を伺ってもよろしいでしょうか。

【鈴木委員】

事前説明の際にもお話ししましたがけれども、訪問看護ステーション協議会の総会が5月に予定しており、そこで説明いただくというのと、協議会から加入ステーションへ向けて周知させていただくという2点でご協力できると思います。

【関藤委員】

ステーションの管理者からしますと請求の時期は外していただきたい。請求が終わって落ち着いたところで回答ができるとやりやすい、回収率も上がるではと思います。広報としては各地区の総会や定例会が4月頃に行われるのでそういう場でアナウンスをするのもいいと思います。全体の会議よりも各地区の方が出席できるように思います。早めに時期が分かっていると定例会で周知ができると思いますがいかがでしょうか。

【河村委員】

おそらくこの調査票が来たときに忙しいと後回しになると思います。来たらすぐ答えられる月の半ば、15日前後であれば余裕があるので回答しようと思えますが月末や月初だと一旦置いておいて忘れてしまう。なので配信する時期などをステーション協議会や横浜在宅協議会の事務局に事前に情報を入れてもらえればメール配信もスムーズにできますし、先ほどの話にもでた地区の代表会議とかそういうところに出しますし、研修会等でもその都度広報していけると思います。

広報の説明の仕方にしても「訪問看護の実態がなかなか把握できていない状況なので、ぜひともご協力いただかないと今後の施策などに関わってきますよ」という調査に協力する理由、動機付け、それからメリットというようなものがあるとよいのではないのでしょうか。ただアンケートをしてくださいというだけではなく、こういう目的で今後どういうことに使われて、という理由がわかれば協力者が増えるのではと思います。

【西田委員】

皆さんの意見と同じでして、このアンケートの回答する主体者は事業所ですのでアナウンスはその事業者団体からしていただくのが一番適切なのではないかと思います。

ステーション協議会から周知をしていただくこと、そして月の多忙な時期はなるべく避けた方がよいという意見について私も賛成したいと思います。

【事務局】

依頼は毎月の請求事務の影響が少ない月半ば、10日から次の請求準備が始まる20日ぐらいまでの間に実施。事前の説明については各団体のお力も借りながら、協議会総会、支部会、各地区の定例会等できるだけ多くの機会を設け、ご協力いただけるよう丁寧に考えていきたいと思います。特に新たな調査票は基礎情報の項目も増えており、今後の施策に役立てたい等の目的を明確に皆様に説明できればと思います。

5月半ばに実際に依頼する予定であります。照会・問合せ対応についても外部に委託する予定ですので事前準備をしっかりと行いご協力をいただけるようにしたいと思います。ご意見ありがとうございました。

【草場委員長】

ありがとうございました。

予定の議事が終了しましたので進行を事務局に戻します。

10. 事務局より閉会のあいさつ